

【平成17年度専修学校を活用した職業意識の啓発推進】

事業名	服飾専門学校による創作体験講座		
学校法人名	学校法人 今泉学園		
学校名	今泉女子専門学校		
代表者	理事長 今泉正規	担当者・連絡先	今泉玲子
<p><事業の概要></p> <p>Tシャツ・デニムのスカートやパンツ3種の中から自分で創作したい物を一種選択し、それを解体したり加工して「世界に1つ」を創り出す。</p> <p>具体的には、布その物を加工することや他の素材を付け、自分でイメージしたデザイン通りに創る。</p> <p>道具は洋裁専門用具ばかりでなく、発想によって大工道具やパソコン等幅広く使い、本体の布以外でも質感の異なる多種の布やリボン・ひも・ビーズ・スパンコール・ボタン・ファスナー等多くを使って、それぞれの特質を生かし、自分の思いを表現する。</p> <p><成果></p> <p>職業意識の啓発推進のために、本校では創作体験を取り上げた。</p> <p>目的は「世界で一つ」を自分の手で作り出すことに喜びを感じ、多種類の材料をいかに効果的に使うかを考え、工夫して物作りをすることを体験して、将来の職業に結びつけることである。</p> <p>10代20代を対象に募集をしたが、小学生から社会人迄年令立場等様々だった。共通していたことは、皆この体験に大変意欲的で、この事業に大きな期待を持って参加したことである。</p> <p>当日は、最初に文部科学省の実施目的を話し、続いて創作体験についての説明、その後体験実習に移り、先ず自分で作りたいデザイン画を描かせた。自由自在に材料・用具を使い、迷ったり困ったりした時には指導、アドバイスを受け、時間内に皆個性的な作品を完成させ、大喜びで批評し合い写真に納めた。何事にも積極的に取り組み、目標に向かって努力することが成功する条件の一つであろうが、将来職業に就く上でも大切なことである。そういう意味でもこの企画は体験することによって自分の適性を判断したり種々の職業について理解を深める等多くを学ぶ良い事業であった。</p> <p>専門の知識や技術を身につけられる専修学校は、職業と直結したカリキュラムで成果を出せるので、今迄以上に責務を再確認し、社会の皆様への期待に応えられる様に研究努力をして参りたい。</p>			